

# パテコンサミット in 一関 「商品化・ビジネス化への展開」

平成 29 年 3 月 24 日 13 時半～16 時半  
国立高専機構一関工業高等専門学校  
専攻科・教育棟講義室1



主催 国立高等専門学校機構一関工業高等専門学校  
後援 一関高専教育研究振興会

目的 一関高専は COC+ふるさと岩手創造プロジェクトに参画しており、その一環として知的財産教育とファシリテーションを広めたいと考えています。

対象 発明や知的財産教育に興味・関心のある地域企業、全国の高等専門学校・大学の関係者・学生、発明クラブ関係者

## プログラム

1. 開会
2. 参加者の一言自己紹介 (5分)
3. 基調講演 国士館大学飯田昭夫教授 (弁理士) 30分、  
およびファシリテーション (10分)
4. 知財検定合格に向けたイメージ記憶教材紹介(10分)
5. TRIZ (発明の理論) 紹介 (株)アイデア代表取締役社長 前古 護様(30分)  
およびファシリテーション (10分)
6. 休憩 (5分)
7. 試作品、取組の紹介5件 (51分)  
徳島大学 (出口祥啓教員 +ファシリテーションで15分)、  
一関高専 (貝原巳樹雄教員 +ファシリテーションで15分)  
山形大学 (古川英光教員、柘紫乃教員、学生、前田悠梨香、中山良太10分)  
仙台高専 (小林仁教員、10分)、岐阜高専 (岩瀬裕之教員、10分)
8. ファシリテーションとチェックアウト (15分)  
テーマ:「商品化・ビジネス化への展開」ー ビジネスエンジニアリングー
9. 閉会

連絡先 〒021-8511 岩手県一関市萩荘字高梨

一関高専 COC 推進部会、知財教育部会 0191-24-5940 貝原 (かいはら)

0191-24-4770 梁川 (やながわ)

## 概要紹介(番号はプログラムに対応)

### 1. 国士館大学 飯田 昭夫先生

「パテントコンテスト」の成果の商品化に向けた展開について助言・講演をいただきます。

### 2. 一関高専 貝原 巳樹雄教員

「知財教育で進める地方創成として、向こう3年間でこの地域から150名の知財検定3級合格者数を目指しています。そのための講座内容を紹介致します。」

### 3. 株式会社 アイデアの前古 護先生

「発明には理論と道具がある。この道具を上手く使う方法や実績を紹介頂きます」

### 4. 試作品の紹介2件+取組紹介3件

徳島大学、一関高専、山形大学、仙台高専、岐阜高専

パテントコンテストから生まれた「ドアクローザ(徳島大学)」や「下駄箱(一関高専)」の試作品紹介(実物の展示)ほか、試作品のPRとご意見の収集。そして、各校の取組を紹介頂きます。

## 申込方法

別紙、アンケート・申込書に記入のうえ、申込書の送付先へメール又はFAXで送付願います。メールの場合は、2名に送付願います。

なお、参加申込みされない場合もアンケートにご協力をお願いいたします。

# パテコンサミット in 一関 「商品化・ビジネス化への展開」

平成 29 年 3 月 24 日 13 時半～16 時半  
国立高専機構一関工業高等専門学校 専攻科棟講義室 1

アンケート (ご協力をお願い致します)

- 3月24日の『パテコンサミット in 一関』への参加の有無  
・参加する (以下の申込書に記入願います。) ・参加しない
- 一関高専知財検定合格講座 (2 時間×3 回 : H29 年 9 月開催予定) に参加してみたいと思いますか?  
・はい (お名前 ) ・いいえ
- 今後のお知らせをお送りする場合のメールアドレスを、ご記入下さい。  
( )

## 『パテコンサミット in 一関』参加申込書

企業 (学校) 名		
所属部署・職名		
氏 名		
連絡先	メールアドレス	電話番号

送付先 Email : 一関高専 貝原 (かいはら) [mkaihara@ichinoseki.ac.jp](mailto:mkaihara@ichinoseki.ac.jp)  
梁川 (やながわ) [yanagawa@ichinoseki.ac.jp](mailto:yanagawa@ichinoseki.ac.jp)

FAX : 0191-24-2146 (一関高専総務課)